



いのちの日便り

2022.6.7
いのち推進
プロジェクト
No. 3

「読み語り」

6月2日(木)の「一中いのちの日」では、友達や家族の大切さ、自分の生き方や生命について考える本など、「いのち」に関する本の中から、先生方による読み語りが行われました。

1年

クラス	読み語り者	書物名	著者名
1組	須田 香先生	アゾフターリの66日間(スーブねえさん)	朝日新聞5月27日(金)1・2面記事
2組	奥山 洋平先生	100万回生きたねこ	佐野 洋子
3組	落合 裕太先生	かないくん	谷川 俊太郎
4組	田中 利之先生	いのちのまつり「ヌチヌグスージ」	草場 一壽
5組	斉藤 紀子先生	てぶくろ	ウクライナ民話

2年

クラス	読み語り者	書物名	著者名
1組	村山 隆太先生	そなえ	野村 克也
2組	小関 悠里先生	友だちってなんだろう?	齋藤 孝
3組	岡崎 裕子先生	わすれられないおくりもの	スーザン・バーレイ
4組	川崎 由宜先生	おまえうまそうだな	宮西 達也
5組	伊藤 まり先生	とべないほたる	小沢 昭己

3年

クラス	読み語り者	書物名	著者名
1組	山口 広和先生	かぜのでんわ	いもと ようこ
2組	今 千春先生	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン
3組	安孫子 芳先生	言葉の力	池田 晶子
4組	田口 俊先生	いのちのおはなし	日野原 重明
5組	岩田 栄彦先生	読むだけで気持ちが楽になる88のヒント	中谷 彰宏

ひまわり

クラス	読み語り者	書物名	著者名
1・2・3・4組	佐竹真由子先生	かみさまからのおくりもの	ひぐち みちこ

～生徒のみなさんの感想より～

今でもロシアがウクライナを支配して、たくさんの方の命がなくなっているのに、自分は何もできないことがくやしい。募金などをして少しでも役に立てたらうれしい。「スーブねえさん」は、前向きにみんなのためにごはんを作り続けてすごいと思った。(1年1組 さん)

私たちが毎日過ごしているこの日常は当たり前のように感じられ、本当はとても幸せなことだと感じた。今でもウクライナではロシアから攻撃されて、そのたびごとに多くの人たちが苦しくてつらい思いをしていると思うと、とてつもなく胸が苦しくなる。本当にもうこんなことはしてほしくない。(1年1組 さん)

てぶくろに入っている動物たちは、他の動物が入ってこようとした時に、最後は断りながらも入れてあげているところがやさしいと思いました。仲間外れにしないところが、とてもいいと思いました。

(1年5組 さん)

人はひとりでは生きていけない。たくさんの人と生活するには、「相手を受け入れること」「協力すること」が大切だと思う。今回のお話でも、動物たちは互いを受け入れている。これは学校生活においても必要なことだと思う。

(1年5組 さん)

私は「満足は最大の足かせ」という言葉が心に残りました。満足してはいけないというわけではないけれど、満足して終わりではなく、まだまだ自分の力を伸ばすことがプロなのだと思います。2年1組の学級目標にもある「向上無限」を意識していきたいです。

(2年1組 さん)

今部活内で試合をしています。前までは一人か二人には勝っていたのに、今回は一人にも勝てませんでした。コーチからは「今まで勝っていた人に負けるのはなぜだ」「もっと知恵を使いなさい」などと言われます。次また試合をする時は、絶対に勝つてやると思いました。この本の内容を聞いてもっとやる気が出ました。

(2年1組 さん)

この話は「とべないほたる」一匹のためにみんな助け合っていて、聞いていてとても心が温かくなりました。誰か1人のためにみんなで助け合うことはとてもいいことなんだと改めて思いました。

(2年5組 さん)

このお話を聞いて、助け合う心がどんなに大切なのかを感じさせられた。人は1人じゃ生きていけなくて、他の人の支えだったり思いやりがその人のことを救えると思った。そういうことを意識して生活したいと思う。

(2年5組 さん)

たとえ実際に会って話せなくても、心と心が通じ合えば気持ちは伝わるのだと思った。私はこれから、感謝の気持ちや嫌なことは嫌と伝えたり、素直に自分の気持ちを伝えていきたいと思った。

(3年1組 さん)

何も伝えられずに大切な人が亡くなっていくのは悲しいなと思いました。これからは大切な人(家族や友達)がいることに感謝して1日1日を大切に過ごしていきたいです。

(3年1組 さん)

少し違う角度で物事を考えたり、逆の考え方をすると、今まで自分が思っていたこととは違う新しい考え方がうまれることがわかりました。この本の考え方を参考にしたいので、つらいことが少しでも楽になるようにしたいです。

(3年5組 さん)

今まで誰かと比べるときは、違いしか探していなかったのが今度からは違いばかりではなく、共通点も探して自信を持てるようにしたいです。自分は誰かのために何ができるかを考えて行動するようにしたいです。

(3年5組 さん)



次回の一中いのちの日は7月7日(木)。講演会の予定です。